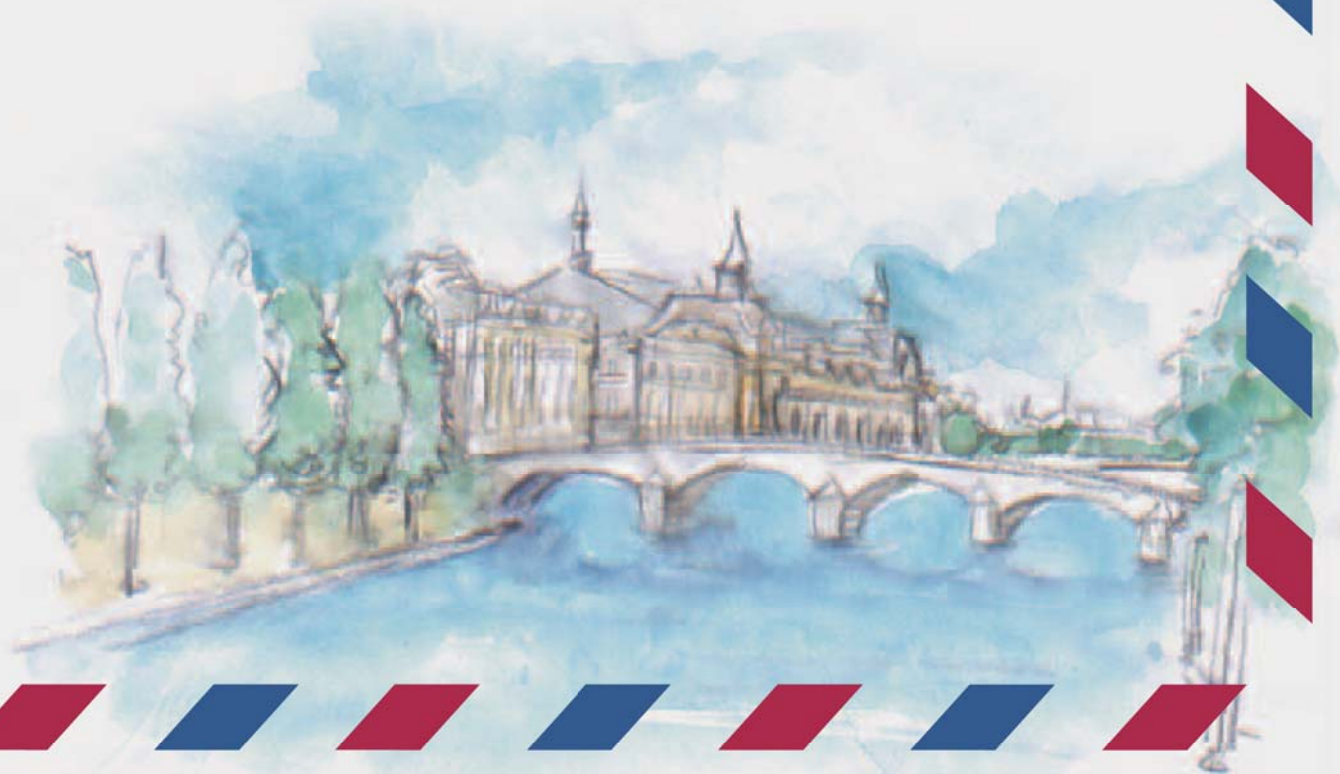




2011 長崎大学 海外留学ガイドブック
NAGASAKI UNIVERSITY STUDY ABROAD GUIDE

世界はあなたを
待っています。





「海外留学ガイドブックー世界はあなたを待っています」

高度情報化社会が進む今日、世界がますます狭く近くになっています。長崎大学では、学生が日本だけでなく世界へ目を向け積極的に世界へ飛び出し活躍できる人材に育って行くことを期待し、様々な支援やプログラムを行っています。その一環として、このたび、留学を考えている学生のために「海外留学ガイドブックー世界はあなたを待っています」を作成しました。

このガイドブックには、留学の概要、留学の準備、長崎大学交換留学制度、語学試験及び留学体験者の声等の留学に関する様々な情報を掲載しています。

この「海外留学ガイドブックー世界はあなたを待っています」が皆さんの留学についての不安を軽減し、具体的な準備に役立ち、そして皆さんの留学が実現した際には、留学中の手引きとなることを切に願っています。

平成23年4月

研究国際部国際交流課

contents

目次

1. 留学の準備

留学にはどんな準備が必要なのかを調べましょう。 3P ~10P

2. 目的にあった留学を探す、留学先を決める

留学の方法やどのような学校が自分に適しているかを調べましょう。 11P ~30P

3. 留学先選択ワークシート・海外留学質問フォーム

実際に留学計画を立ててみましょう。 31P ~32P

4. 渡航までの手続き

海外留学のスタートからゴールまで。 33P ~34P

5. 役立ち情報

奨学金・留学関連資料リンク集 35P ~36P

1. 留学の準備

留学にはどんな準備が必要なのかを調べましょう。

留学には十分な準備が求められます。留学の準備は、具体的な出願手続きも含めて留学出発の約1年半以上前から始めることをお勧めします。

留学に関する情報収集や各種能力試験の受験準備など、できるだけ早い時期からとりかかり、留学の直前に焦ることのないようにしましょう。

1 明確な目的を確立しましょう！

「留学したい！」と考え始めたら、まず留学の目的を明確にしましょう。外国への留学は、語学力の向上、国際感覚の養成、複眼的なものの見方の獲得、異文化の理解等その効果は大きい半面、肉体的・精神的な面で大きな負担がかかります。

それだけに、憧れだけで留学をとらえるのではなく、

「なぜ自分は留学したいのか？」

「何のために留学するのか？」

「留学先で何をしたいのか？」

「留学をして将来何をしたいのか？」

というように自問自答し、自分なりの留学目的を作り上げて下さい。

留学中は、言葉の問題はもちろん、風土・習慣や文化の違いからくるストレス等様々な問題に直面します。留学の目的・目標をしっかりと持つことは、これからの苦労を克服する大きな要素であるとともに、より高い留学成果を上げるための重要な基盤であるといえます。

目的をはっきりさせ、帰国後及び卒業後の将来設計についても十分検討しながら、留学計画を立てましょう。

▼ 海外留学説明会



2 留学情報の収集と計画立案をしっかりと行いましょう

留学に関する正確な情報を得て、それに基づき自分に合った学校を選びましょう。

留学計画は、すぐに答えが出ることばかりではなく、わからなかったり迷ったりすることもあるでしょう。

しかし、留学準備期間中から、自分の選択肢を把握し、優先順位をつけて決断する練習を積んでおくと、留学先でとても役立ちます。

語学試験の受験、大学案内・募集要項の請求、留学先の情報収集、費用の準備等、留学には相当の準備期間が必要です。大学・大学院は1年半以上、語学研修は半年以上必要です。十分な準備期間を確保し、出発時期も余裕を持って決めましょう。

海外留学説明会

海外留学を希望している学生や興味を持っている学生を対象とした海外留学説明会を本学留学生センターにおいて開催しています。

この説明会では、海外留学体験の報告もあわせて行っており、実際に海外留学を経験した学生に、海外留学で苦労したことや楽しかったことなどの貴重な体験談を報告してもらうことにより、参加者に対する海外留学に関する理解を深めてもらっています。

また本学では、英語圏の大学への留学を希望している学生が多数です。これらの大学では、志願者に対して一定のレベル以上の英語の能力を求めているところが多く、TOEFL の成績について一定の基準をクリアしていないと出願できないようになっています。

海外留学説明会は、掲示板のポスターや長崎大学ホームページで期日と場所をお知らせします。

●長崎大学のホームページで留学情報を確認！

<http://www.nagasaki-u.ac.jp/ryugaku/index.html>

3

留学先を選びましょう

留学しようとする大学の選定にあたって考慮すべきポイントは ①学びたい分野 ②国・地域・気候 ③留学時期・期間 ④大学の特徴・規模・施設及びその地域の環境・留学生数 ⑤学費その他の必要経費 ⑥要求される能力（成績・語学力等）などがあり、項目ごとに各大学を比較してみましょう。

特に重要な点は、その大学の学科や設置科目の内容が、自分の専攻分野や目的に見合ったものであるかということです。

各大学のホームページや大学案内で、設置科目やその内容を細かく調べましょう。これは根気のいる作業ですが、大変勉強になり、またこうした過程のなかで留学に対する意欲も高揚してくることでしょう。

4

留学期間の決定をしましょう

2～3年次に留学した場合は、留学期間を含めて4年間で本学を卒業できる道が開かれていますが、4年次に留学した場合は卒業が延びることがあるということを念頭に置かなければなりません。卒業後の進路やこれまでの学習状況を考えて、無理のない計画をたてることをお勧めします。

また、留学しようとする場合、日本と外国との学年暦の違いが一つの障害になります。所属学部・研究科において履修制度等の確認をしっかりと行って下さい。

英語圏の多くの大学では通常 8～9 月が年度開始時期となっており、この時期から留学を開始するのが一般的です。

年度初めにオリエンテーションがあることや学習環境への適応を考えると、この時期に合わせる事が適当であると言えるでしょう。これらの国では学期毎に科目が完結するケースが多く、修得した単位数に応じて進級していくので、基本的には学期毎に入学できるシステムになっています。

韓国、オーストラリアなど国によっては2～3月が年度初めとなり、本学の学年歴とも大きな差異がないところもあります。

このような国は4年次に留学した場合は4年間での卒業の可能性もありますが、帰国してすぐに卒業となるので、留学前に、単位修得の条件等を必ず所属学部・研究科に相談するとともに、就職、大学院進学など卒業後の計画を綿密に立てて、準備しておく必要があります。

5 よい学業成績を揃える努力をしましょう

充分な留学成果を収めるには、その裏付けとなる基本的な学力が備わっていることが必要です。留学先の大学への入学許可の可否には、本学における成績が考慮されます。

また、授業・ディスカッション・レポート等の留学中の勉強にも、それまでに蓄積された学力が大きくものをいうことになります。さらに、海外の大学では授業中の発言や積極的な参加態度も評価対象となりますので、知識を増やすだけでなく、自分の意見を持ち、発表することを日頃から心掛けましょう。

例えば、留学を希望する学生を対象とする本学の留学生交換支援制度奨学金（P35）の学内選考は、提出書類と面接により、次の事項を主に審査しています。

- 留学目的
- 留学成果が十分に期待できるか
- 人物
- 語学力
- 学業成績

学業成績は他の要素に比べて高年次での挽回が難しく、総合評価を高めるためには日頃から意識しておくことが大切です。

6 語学力をつけましょう

海外留学経験者について本校においての調査結果では、語学力が高いほど留学先での異文化適応が早く、その結果も大きいという報告があります。ここからも、事前に語学の勉強をしっかりしてから留学することの大切さがわかります。

海外留学では特に、自らが人に話しかけ、出会い、知り合う機会を作らないと、ネットワークはいつまでたっても広がりません。日頃から、積極的に対話を心掛ける姿勢をいまから養ってみましょう。

次の頁からは、語学検定を紹介します。

語学検定の案内

[英 語]

● TOEFL

主に英語圏の国へ留学を希望する外国人学生が、大学で授業履修ができるだけの英語力を有しているかを評価する試験です。現在、アメリカ、カナダ、イギリス、オーストラリアなどの大学 2,400 校以上が、英語を母国語としない入学申請者に対して TOEFL スコアの提出を要求しているのに加え、各種政府機関、奨学金プログラムなどでもこのスコアが利用されています。

また、近年は、日本国内においても、入学や就職活動に際してこのスコアを提出することを求められる傾向があります。TOEFL は実力判定なので合格・不合格の判断はなく、受験者全員にスコアが通知されます。

TOEFL には、インターネット版の TOEFL iBT(Internet-Based) があります。詳細については、日本における TOEFL 試験運営団体であるプロメトリック社の HP を参照してください。

プロメトリック社 <http://ac.prometric-jp.com/toefl/jp/online.html>

● IELTS

IELTS(International English Language Testing System) は、主にイギリス、オーストラリア、カナダ、ニュージーランドで英語を母国語としない人々の英語力を測るために用いられているテストで、日本においては、英国の公的な国際文化交流機関であるブリティッシュ・カウンシルと、(財)日本英語検定協会により共同運営されています。

IELTS にはアカデミック・モジュールとジェネラル・トレーニングモジュールの二種類があり、大学や大学院等高等教育機関での留学を目指す人は、アカデミック・モジュールを受験する必要があります。

試験はリスニング、リーディング、ライティング、スピーキングの4つから成り、各試験の合計点をもとに、1～9 段階のスコアで評価されます。詳細については、以下のホームページにて確認してください。

ブリティッシュ・カウンシル

Tel:03-3235-8031

<http://www.britishcouncil.org/jp/japan-exams-ielts.htm>

[中国語]

●HSK(Hanyu Shuiping Kaoshi: 漢語水平考試)

日本の文部科学省にあたる中国教育部が認定した、中国語を母国語としない中国語学習者のための国家レベルの中国語能力基準化試験です。取得した得点が1～11級に分けられ、中国の大学への留学は、一般に HSK6 級以上を取得していることが求められます。

詳細については、以下のホームページにて確認してください。

HSK 中国本部 www.hsk.jp/

HSK 日本事務所 www.jyda-ie.or.jp/hsk/top.htm

[韓国語]

●韓国語能力試験

財団法人韓国教育財団が実施する大韓民国政府認定の韓国語能力試験です。試験の結果は初級、中級、高級に分けられます。試験分野は語彙、文法、書き取り（作文問題も含む）、聞き取り及び解読の4つに分かれており、各100点満点、合計400点満点となっています。詳細については、以下のホームページにて確認してください。

●ハングル能力検定試験

日本のハングル能力検定協会が実施する韓国語能力試験です。5～1級に分類されます。1級1次試験合格者には面接試験が行われます。

詳細については、以下のホームページにて確認してください。

ハングル能力検定協会 www.hangul.or.jp/



語学検定の案内

[フランス語]

●TCF(Test de Connaissance du Francais)

フランス文部省が認定するフランス語学力試験です。得点により6段階のレベルに分けられます。証書は2年間有効となります。詳細については、以下のホームページにて確認してください。

東京日仏学院 www.institut.jp/ja/apprendre/examens

●DELF/DALF

フランス文部省が認定するフランス語能力試験です。DALF C1 を取得するとフランスの大学の学部に入學する際に義務つけられているフランス語能力評価試験が免除されます。

詳細については、以下のホームページにて確認してください。
大阪日仏センターアリアンス・フランセーズ www.delfdalf.jp/

[ドイツ語]

●ゲーテ・インスティトゥートの検定

ドイツ文化センターが実施する国際的に通用するドイツ語試験です。
Start Deutsch1・2,Zertifikat Deutsch などのレベルがあります。詳細については、以下のホームページにて確認してください。

ゲーテ・インスティトゥートジャパン
www.goethe.de/ins/jp/tok/lrn/prf/jaindex.htm



7 留学の資金計画を立てましょう

学力、語学力と並んで重要なことは、留学経費をまかなうことのできる経済力です。留学費用の大きな柱は授業料と生活費（部屋代・食費等）で、このほかに往復の渡航費、教材費、保険代、雑費などが加わります（協定校への留学の場合は留学先の大学の授業料が免除されます）。経費は、国及び地域、大学、住居や食事の形態（学生寮・アパート・外食・自炊等）によって異なりますが、安いところで1年間約150万円、高いところでは300万円以上かかります。留学経費の負担者が誰であろうと、それを負担できる経済力を証明できない場合、留学先大学の入学許可及びビザが発行されないことがあります。一般的に本人や家族の銀行の残高証明書や奨学金の受給証明書を提示する必要があります。こうしたことを念頭に、綿密な見通しを立てて下さい。

また、交換留学での派遣の場合は、申請要件を満たせば日本学生支援機構が実施している「留学生支援制度（短期派遣）奨学金」に応募することができます。（35P 参考）

交換留学は留学先での授業料が免除され、奨学金や渡航費が補助される制度もあります。留学しなくてもそれなりの生活費は必要であることを考えると、いかに少ない負担で留学できるかがわかりいただけたと思います。

〔参考〕

海外各地域の留学にかかる1カ月あたりの平均生活費です。

各地域の生活費（月額平均）

韓 国	60,000 円 / 月	アメリカ	80,000 円 / 月
中 国	50,000 円 / 月	ドイツ	91,000 円 / 月
台 湾	40,000 円 / 月	イギリス	115,000 円 / 月
タ イ	30,000 円 / 月	オーストラリア	100,000 円 / 月
ヨーロッパ	100,000 円 / 月		

*衣食住、書籍・学用品、交通費など

2. 目的にあった留学を探す 留学先を決める

留学の方法やどのような学校が自分に適しているのか調べましょう。

目的

長期の留学はちょっと難しい…
大学休みの間を利用して、海外で
語学研修を受けたり、異文化を体
験してみたい。

せっかく留学するなら、もっと長
期間、海外の大学で講義を受け
てみたい。

種類

海外短期語学留学
プログラム

協定大学が実施し
ている文化研修プ
ログラム等

交換留学

問合せ 手続き

参考ページ
12P～24P

参考ページ
25P～29P

参考ページ
30P～34P

国際交流課

国際交流課

国際交流課



①

海外短期語学留学 プログラムについて

このプログラムは留学生センターにより、大学教育機能開発センターの協力を得て、平成 18 年度から開始されました。全学教育の初習外国語や既習外国語の授業を受けているみなさんが、実際に外国の大学に3～4週間留学して語学の授業を受け、そこで修めた成績を長崎大学に持ちかえって全学教育の外国語の単位に読み替えるというものです。

詳細については国際交流課ホームページにてご確認ください。

国際交流課ホームページ

URL:<http://www.nagasaki-u.ac.jp/ryugaku/index.html>

短期語学留学プログラム

慶熙(キョンヒ)大学校

韓 国

韓国の慶熙(キョンヒ)大学校の国際教育院で韓国語の研修を行います。研修には韓国語の授業以外に異文化理解のための課外活動等も含まれています。

慶熙大学校は長崎大学の協定校のため、短期語学留学は8名まで授業料不徴収となります。指定されたレベル(初級2段階)で研修を修了した学生は全学教育の韓国語Ⅳの単位が取得できます。

- ・時期 8月下旬～9月中旬
- ・研修期間 3週間
- ・対象学生 韓国語Ⅰ～Ⅲを履修した学生
- ・問い合わせ先
E-mail: ryugaku@ml.nagasaki-u.ac.jp
*メールの件名は必ず「韓国語短期語学研修」と記入してください。

慶熙大学校ホームページ
<http://www.kyunghee.edu/>

短期語学留学プログラム経験学生の声



韓国留学体験記

教育学部 松本真実

○寮での生活について

私たちがお世話になった寮は慶熙大学から10分ぐらいのところにある寮でした。

私と同じ部屋になったのは同じ教育学部の人で、韓国語の授業を一緒に受けている人でしたが、話をしたことはありませんでした。3週間仲良くやっていけるかなと少し不安

だったのを覚えています。でも、そんな不安はすぐに無くなりました。授業が終わってから一緒に買い物に行ったり、朝一緒にご飯を食べて大学に行ったりしてとても仲良くなることができました。

お互いに物の貸し借りをして、助け合ったりもしました。また、他の学部の人も含めて皆で夕ご飯を食べに街に繰り出したり、寮で洗濯が終わるのを待ちながら一緒に勉強したりしたのもいい思い出です。洗濯機がある部屋にはテレビやパソコンなどもあって、多くの人が集まる空間でしたが、寮の管理人さんもよくいらっしゃいました。管理人さんは毎朝大学に行く時や寮に帰った時にも必ず声をかけてくださる優しい方でした。

このように充実した生活が出来たのは寮生活ならではのことでないかと思います。3 週間の留学においてこの寮生活は大きなものとなりました。

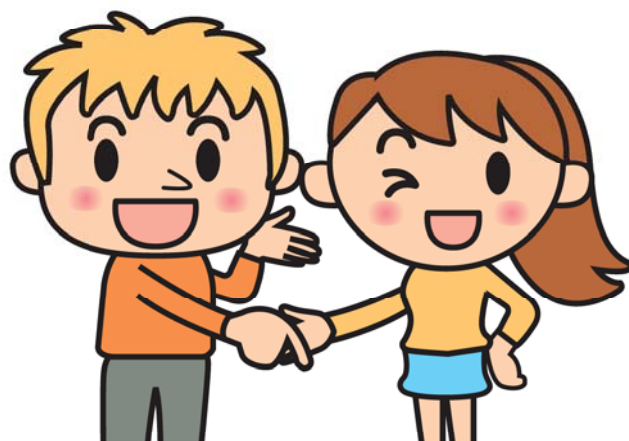
○慶熙大学での韓国語のクラスについて

私は中級のクラスで勉強しました。クラスメートの中には、日本の大学で韓国語を専攻している大学生や韓国でモデルの仕事をしている人、在日韓国人の方などいろんな人がいて、そのほとんどが自分でこのプログラムを見つけてやって来た人達でした。

年齢に幅がありましたが、全員が、韓国のアイドルグループが好きだったり、韓国のドラマに興味を持っていたりしていたので話が弾み、共通の趣味を持った“友達”といった感じで教室に行くのが楽しみでした。午前中に韓国語の授業をみっちり受けた後、午後は韓国の文化や歌、踊りなどの授業を受けるというのが基本的な一日の流れでした。それが木曜日以外の平日の日課だったので、長崎大学で韓国語の授業を 1 週間に 90 分を半年間受けるのとは進度が全く違います。

3 週間、韓国語を使わない日がないので、日本で勉強するよりも断然韓国語能力がついたと感じています。

日本に帰ってから全く韓国語に触れなくなってしまうのは、ついた力は落ちていく一方なので私だけでなく全員が今も韓国語の授業を受け、継続して学習を行っています。



短期語学留学プログラム

北京教育学院

中 国

中国の北京教育学院で中国語の研修を行います。原則として現在、中国語Ⅲを学んでいる2年生の皆さんを対象としています。集中的に中国語を学んで最終テストに合格すると全学教育の中国語Ⅳの単位が取得できます。

・時期 8月下旬～9月中旬

・研修期間 3週間

・対象学生 中国語Ⅰ～Ⅲを履修した学生

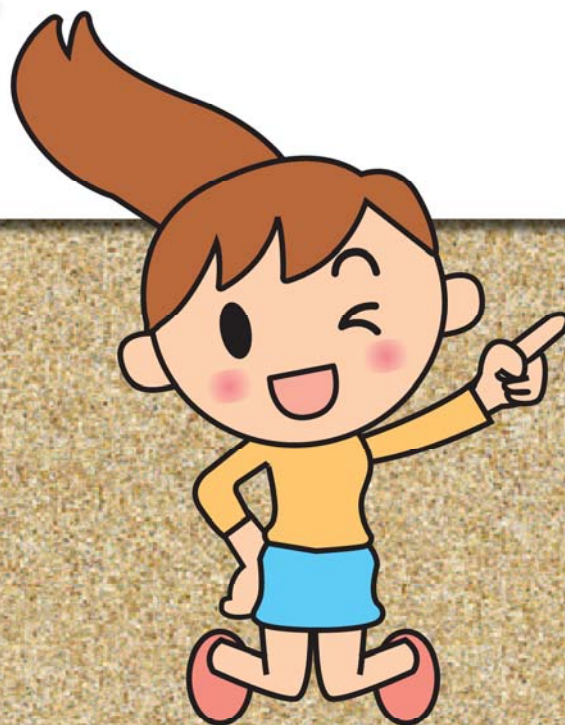
・問い合わせ先

E-mail lryugaku@ml.nagasaki-u.ac.jp

*メールの件名は必ず「中国語短期語学研修」と記入してください。

北京教育学院国際言語と文化学院

http://www.bjie.ac.cn/yuyan/xue_cn.aspx



短期語学留学プログラム経験学生の声

中国留学について

環境科学部 浦原 絵里

私は今、中国語検定の取得に向けて中国語の勉強を進めながら、また中国からの留学生のお世話をさせていただいています。そのきっかけになったのが中国への短期留学です。

中国留学をするまで私には海外に行った経験がなく、海外に行くことに対して強い憧れを持っていました。

しかし、最初に留学の話聞いた時は心配性の両親に反対されそう、お金がかかる、部活とアルバイトを休むことになってしまい迷惑をかけてしまうといった不安要素ばかりを考えてしまい、自分には縁の無い話だと諦めていました。

そうした中、当時の中国語の先生が、留学で得られるものはとても貴重で、最高の経験ができるからと熱心に勧めてくださったことで、自分の中で今しかできないことをしてみたい、色々な世界を見てみたいという気持ちがどんどん強くなってきました。その気持ちを正直に両親や周囲の人に伝えた所、「大人になってからと学生時代の今とでは絶対に感じる事が違うから、今回留学することはすごく大切な事だと思う」と快く私の背中を押してくれました。留学を終えた今、自分を留学に送りだしてくださった方々に心からお礼を言いたいです。

いざ中国に着いてからは、ずっとここに居たいと思うくらい毎日が楽しくて充実していて、様々な経験をすることができました。最初はついていけるか心配だった日本語が全くない環境下での授業も、自然とだいたいの意味がわかるようになって楽しく学習ができ、徒歩や交通機関を使って色々な場所へ買いものや観光に行くことも非常に楽しく、生活や文化の違いに驚くことや興味深いことも沢山ありました。

中国人の人達との関わりについては日本人だからといって嫌われたらどうしようと心配していましたが、実際は笑顔で話しかけてくる人や、日本が好きと言ってくれる人も多く、「中国の人は日本を嫌っている」というのも自分の勝手な偏見だったのだと気づかされました。特に年が近い学生との交流では、お互いの出身地や趣味の話で盛り上がり、有意義な時間を過ごすことができました。

そして、予想外だったのが一緒に留学に行った日本人と非常に仲良くなれたことです。出発の時は全く知らない人ばかりだったのですが、クラスや課外活動等で協力して活動する機会も多く、食堂や廊下ですれ違うだけの人でも日本人というだけでとても親近感が湧いて、積極的に挨拶をし、話しかけることができました。これは、人見知りが激しい私にとって大きな変化であり、異国の環境において人との接し方や行動力も成長させてもらったのだとしみじみ感じています。

留学後も皆で集まる機会があり、今後もずっとこのつながりは続くと思います。

留学を終えて、自分の世界は大きく広がりました。ただ楽しかった、と思い出に残るだけでなく、今回私が中国で見聞きして感じ、考え、そして行動する中で得られたものは今後必ず自信や力につながっていくと確信しています。皆さんにも大勢の人に留学に参加してもらい、将来のために生かしてほしいと願っています。迷ったらチャレンジしてみてください!!特別な経験ができますよ。

短期語学留学プログラム

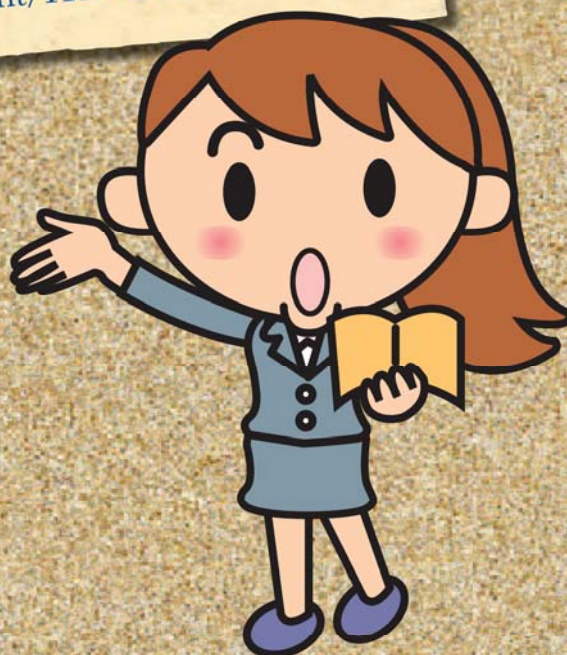
エディス・コーワン大学

オーストラリア

西オーストラリアのパースにキャンパスをもつエディス・コーワン大学附属英語学校で英語の研修を行います。研修を修了した学生には全学教育の英語コミュニケーションⅢ又は総合英語Ⅲの単位が認定されます。研修期間中はパースの一般家庭にホームステイします。また、異文化理解のための課外活動や日帰り見学旅行もたくさん含まれています。

- ・時期 2月下旬～3月中旬
 - ・研修先 PIBT English Center, Edith Cowan University(ECU)
Mt.Lawley Campus, Western Australia
 - ・研修期間 3週間
 - ・問い合わせ先
Email: ryugaku@ml.nagasaki-u.ac.jp
- *メールの件名は必ず「英語短期語学研修」と記入してください。

PIBT English Center (エディス・コーワン大学附属英語学校)
<http://www.macslink.com/school/content/1113531668/>



短期語学留学プログラム経験学生の声

オーストラリアのパース 短期留学について

経済学部 新井成牧

私はオーストラリアのパースに約三週間短期留学をしていました。初めてのホームステイでもあり、最初はすごく不安でいっぱいでした。英語には多少自信もあったのですが、やはりオーストラリアの方々に使ってみると発音が少し異なるだけで全く聞きとってもらえませんでした。初めはひっこみ気味になってしまいあまりコミュニケーションを積極的にとれていませんでした。しかし、どんどん生活になれていくうちにホストファミリーとも親しくなっていました。

私の滞在していたホストファミリーには、私のほかにも数人留学生がいて楽しかったし、きついこともありました。すごく仲良くなった方もいましたが、最後まで打ち解けられなかった方もいました。

また、パースは海がすごくきれいで、ビーチの眺めは特にきれいで日本の海は比べ物になりません。また、水もきれいで、波も高く、私は少々サーフィンもしました。あと、すごくきれいだったのは、ビーチで見た日没です。パースに行く方は是非みてください。

パースのエディス・コーワン大学は設備もよく、先生方も親切で過ごしやすいところでした。授業ももちろん充実しており、言うまでもないと思いますが授業は全て英語で、英語の能力も上達しました。授業で大学の生徒と交流する機会があるのですが、この交流を通してプライベートでも遊ぶような仲にもなりました。日本に帰るころには、本当に別れるのが惜しいと思えるようにもなりました。

オーストラリアの男性はとても紳士的で日本人に足らない親切さなどもっていて、女性は明るくキビキビしていました。日本に帰ってくると両国の違いがはっきりとわかると思います。

一緒に留学した人たちとは、行く前まで全く面識もない他人だったのですが、この留学を通してすごく仲良くなり、帰ってきてからも遊んだりしています。

私はこの留学を通して、精神的に強くなり、もっと世界を見てみたいという気になり、そのために語学をもっとがんばろうとも思いました。

この短期留学はたくさんのことを学べ、人間的に成長すると思うのでぜひ行ってみてください。



短期語学留学プログラム

フライブルク大学

ドイツ

ドイツ南西部シュバルツヴァルト（黒い森）の西端に位置する美しい環境先進都市フライブルクにある名門フライブルク大学でドイツ語の研修を行います。毎年数百名の学生が日本を含む世界各国の大学から集まり、ドイツ語学習のみならず、さまざまなリクリエーション・プログラムに参加しています。

一定の成績を修めた学生には「ドイツ語Ⅳ」の単位（1単位）が認定されます。

- ・時期 8月～9月
- ・研修期間 3週間
- ・対象学生

初習外国語科目「ドイツ語Ⅰ」および「ドイツ語Ⅱ」の単位を取得し、平成21年度前期に「ドイツ語Ⅲ」を履修中の学生。

なお、「ドイツ語Ⅳ」の単位認定を希望しない学生の場合は、すでに「ドイツ語Ⅰ～Ⅲ」を履修したか、「ドイツ語Ⅲ」履修相当のドイツ語能力を有する者。

- ・問い合わせ先

Email: ryugaku@ml.nagasaki-u.ac.jp

*メールの件名は必ず「ドイツ語短期語学研修」と記入してください。

フライブルク大学ホームページ <http://www.io.uni-freiburg.de/jsp>

短期語学留学プログラム経験学生の声

ドイツ留学経験談

環境科学部 松本美和

私がドイツに留学した動機は、主に3つあります。まず一つ目はこれまでに海外渡航経験がなかったため、学生である間に行きたいと思ったことです。二つ目は第二外国語としてドイツ語を履修していたため現地に行って語学学習を実体験したいと思ったことです。そして三つ目は、(環境科)学部の専門授業で触れられてきた環境保全に関するドイツ(フライブルク)の取組を体感したかったことです。

中学の頃から学習し始めた英語の方が、大学で初めて履修するドイツ語より圧倒的に学習量が多かったため、留学前は自分のドイツ語に対する自信はもちろんありませんでした。初めての海外渡航としてはまず英語圏が良かったのかもしれません。しかし、留学先

がドイツ語圏であったこと自体失敗であったとは思いませんし、むしろ良かったように感じます。それは、あえてドイツ語圏に行ったことによって、自分が持っている英語そのものの能力も量ることができたからです。

環境科学部に所属する私にとって、ドイツとは世界的に「環境先進国」と呼ばれ、とても魅力ある存在です。実際に、現地に足を運び、街を歩くことで日本では見たことがなかったような施設などがあり毎日が発見の連続でした。そのような中、あることに気が付きました。現在日本では「エコ」という言葉がテレビを通してなど日常生活においてはあらゆるところで飛び交っています。そんな中ドイツにおいては、その日本で言う「エコ」の考えがすでに根づいており、ことさらその概念を取り立てて取り組んでいるというよりも、当たり前のこととなっているように感じたのです。実際に現地の学生に話す機会があり、「ごみの分別」「買い物袋の有料」などについて聞くと、日本人である私は、その取り組み自体環境に関しては素晴らしいと思っているのでその姿勢で話していると、その学生はその取組に対して驚いている私に驚いているようで、そのギャップにショックを受けました。

ドイツに行ったことで専門の学習に活かせることを多く学んできたように思います。

この短期語学留学プログラムを通して、学んだこと感じたことは多くあります。以下にいくつか紹介します。

まず、初めての海外渡航であっても準備さえきちんとできていけばうまくやっていけるということです。ただし、準備にこだわり過ぎてしまうのもあまりよくありません。実際行ってみないとわからないことも多くありますし、行ってからどうにかなることもあります。

次に、自分から行動を起こさない限り何も始まらないし、自分を変えることはできないということです。留学期間が始まってすぐは、周りのクラスメートのドイツ語を話すレベルが高いことに衝撃を受け、あまり自分からドイツ語話すということがなかなかできませんでした。しかし、このままでは何も変わらないし、留学の目的が達成できないと思い、片言でありましたが自分から話すようにしました。すると、会話が楽しくなった上、少し自信が持てるようになり充実した時間を過ごすことができました。

また、単純に「やってみたい!」「行ってみたい!」と思ったことはすぐ実行することが大切であるということです。たとえそれが失敗に終わったとしても後悔は残らないと思います。日本から飛行機で約 12 時間かけて行くわけですし、留学のためにはあらゆる準備もしていくわけですから、その時に思ったことを実行せずに終わる(日本に帰ってくる)のはとてももったいないことです。



短期語学留学プログラム

ブルゴーニュ大学

フランス

フランスのブルゴーニュ大学でフランス語の研修を行います。コースを修了した学生には「フランス語Ⅳ」の単位（1単位）が認定されるます

- ・時期 8月下旬～9月下旬
 - ・研修期間 4週間
 - ・対象学生
初級外国語科目「フランス語Ⅰ」及び「フランス語Ⅱ」の単位を
修得済みで、「フランス語Ⅲ」を履修中の学生。該当学生以外でも参加は可能。
 - ・問い合わせ先
Email: ryugaku@ml.nagasaki-u.ac.jp
- *メールの件名は必ず「フランス語短期語学研修」と記入してください。

ブルゴーニュ大学ホームページ

<http://www.u-bourgogne.fr/>

短期語学留学プログラム経験学生の声

フランス留学について

経済学部 西 彩花

私は、二年生の夏休みを利用して、一ヶ月間、フランス語の短期語学研修に参加しました。フランス語の語学研修については、入学時の言語選択の時に知り、おしゃれな国だし一度は行ってみたいなど前から興味を抱いていました。

フランス語の講義では、会話練習や文法の学習だけでなく、文化や歴史など幅広く学ぶことができます。その中で、私も実際にフランスに行き、日本と全く違う文化に触れてみたい、フランス語を少しでも上達させたいと思うようになり、語学研修への参加を決めました。



留学中は、ホームステイさせていただき、平日は語学学校、週末は観光というスタイルで一ヶ月間過ごしました。語学学校で学んだことはもちろんですが、ホームステイ先の家族との会話、通学や買い物、週末旅行などで、必死で勉強し、必死で話したフランス語がとても勉強になったと感じています。

語学学校では、様々な国から来た留学生と友達になり、とても刺激を受けることができました。講義はもちろん、すべてフランス語で、慣れるまで大変でしたが、勉強したノートは宝物になりました。また、日本とは違う大学のキャンパスの様子、学食など、すべてが新鮮でした。

ホームステイ先は、ムッシュ、マダム、私と同年代の兄弟3人という家族構成で、とても賑やかに過ごしました。近所の子供たちを招き、ホームパーティーを開いてくださったり、兄弟達と日本のアニメの話で盛り上がったり、とても楽しい思い出になりました。帰国後もメールのやりとりを行っています。

週末旅行では、ロワールの古城めぐり、パリ観光など様々な所へ出かけました。列車や宿をすべて自分たちで予約したので安く旅行することができました。

すべて自分達で行うことで、フランス語の上達にもなるし、何よりも自信につながりました。

このように一ヶ月という短い期間ではありましたが、私にとって一生忘れられない経験となりました。今後もフランス語の上達に努め、もう一度ホームステイ先の家族と様々な話をすることが夢です。

最後に、世界を覗いてみるという意味でも是非この研修に多くの皆さんに参加してほしいと思います。





②

協定大学が実施する文化 研修プログラムについて

毎年夏に行われるサマープログラム (Summer Program) があります。サマープログラム (Summer Program) で単位取得は不可能ですが、各国の文化体験ができるプログラムです。

各大学の募集期間・奨学金等の募集に係る情報については国際交流課へお問い合わせ下さい。

また、現在募集中の文化研修プログラム等については国際交流課ホームページにてご確認ください。

国際交流課ホームページ

URL:<http://www.nagasaki-u.ac.jp/ryugaku/index.html>

協定大学が実施する文化研修プログラムについて

全北(ジョンブック)大学校

韓 国

1. プログラム内容

韓国語授業、伝統文化体験
(工芸品作り、伝統婚礼、
伝統舞踊、宮殿料理調理など)、
Field Trip(韓国の名所巡り)

2. 期間

3週間(毎年8月ごろ)

3. その他

・費用: 未定

(宿泊費(1日3食を含む)・授業料・伝統文化体験・Field Tripは全北大学交が負担)

* 渡航費は別途自己負担。

4. 問い合わせ先

全北大学 国際交流部 <http://en.chonbuk.ac.kr>



仁荷(イナ)大学校

韓 国

1. プログラム内容

韓国語授業、文化体験
(テコンドー、工場見学、伝統料理作りなど)

2. 期間

3週間(毎年8月ごろ)

3. その他

・費用: 430\$ (授業料、宿舍費(1日2食含む))

* 渡航費は別途自己負担。

4. 問い合わせ先

仁荷大学校

サマープログラム紹介サイト www.summer.inha.ac.kr



協定大学が実施する文化研修プログラムについて

全南(ジョンナム)大学校

韓 国

1. プログラム内容

韓国語授業、文化体験
(ホームステイ、遺跡巡り、
韓国伝統衣装の試着など)

2. 期間

4週間(毎年2月ごろ)

3. その他

- ・費用: 50万ウォン(宿泊費(1日1食含む)、
授業、文化体験、旅行、保険料)
- * 渡航費は別途自己負担。

4. 問い合わせ先

全南大学校 国際協力本部ホームページ
<http://international.jnu.ac.kr> (日本語選択可能)



江原(カンウォン)大学校

韓 国

1. プログラム内容

韓国語授業、文化体験
(茶道、テコンドー、伝統料理作りなど)

2. 期間

2週間(毎年7月ごろ)

3. その他

- ・費用: 未定
(授業料、宿舍費は江原大学が負担)
- * 渡航費は別途自己負担。

4. 問い合わせ先

江原大学校 サマープログラム担当者 intn@kangwon.ac.kr



③

交換留学

「交換留学」とは、長崎大学と海外の大学が「学生を相互に派遣・受入れて教育しましょう」という協定を結び、その協定に基づいて学生の交流を行うものです。

派遣人数の上限は相手先の大学によって異なりますが多くても1年間に5名までとされており、派遣期間は1年以内です。

交換留学には学生交流を結んでいる大学間交流協定校への留学と、学生交流を結んでいる部局間交流協定校への留学とがあり、この冊子では学生交流を結んでいる大学間交流協定校への交換留学を紹介しています。部局間交流協定校へは協定を締結している学部・研究科に所属する学生のみ留学可能で、手続きはその学部の事務部で行います。

交換留学で派遣される場合には学則上の留学として取り扱われますので、留学期間は在学期間に参入され制度上は留年しなくて済むようになっています。

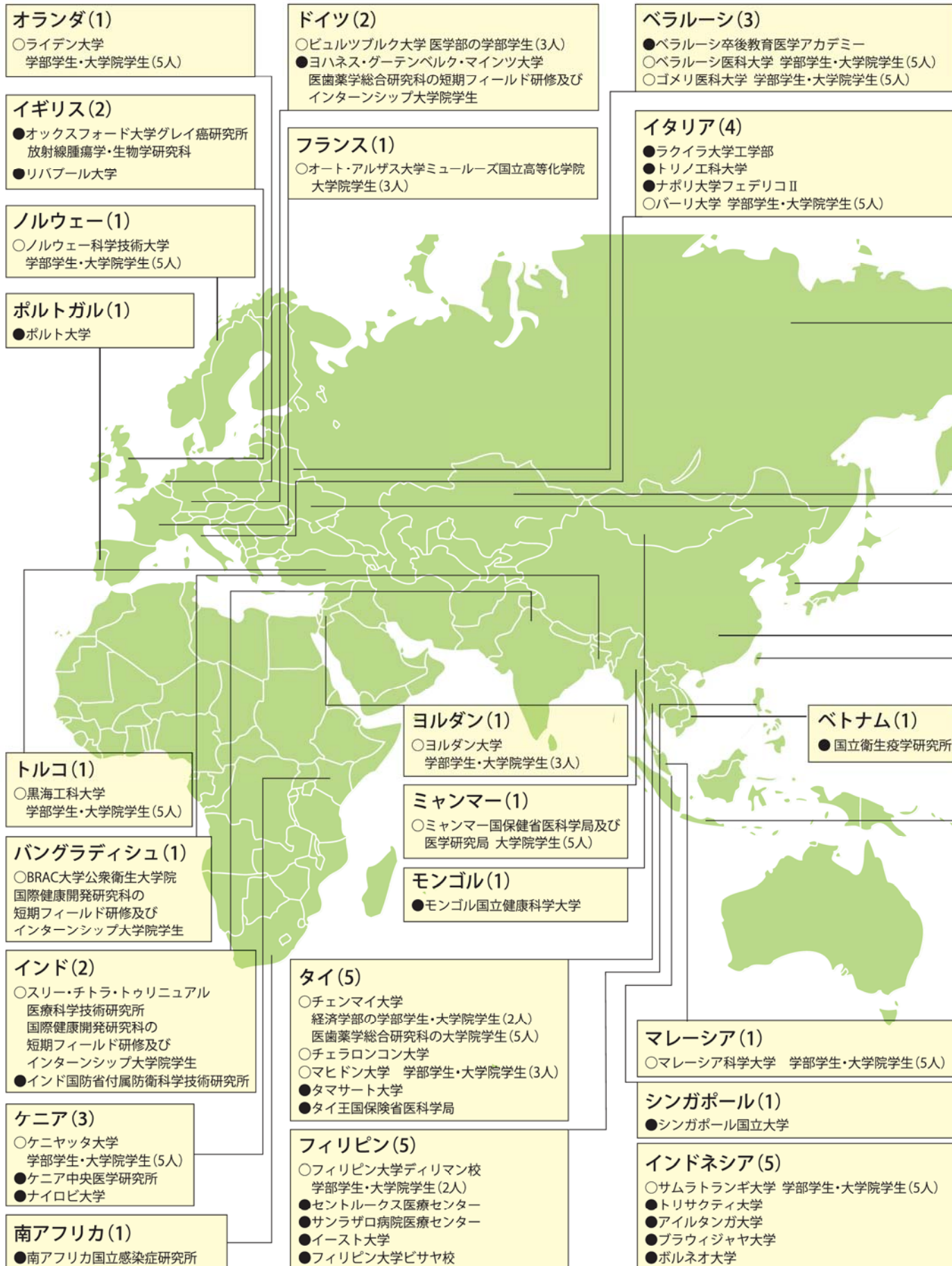
また、交換留学での派遣の場合、申請要件を満たせば日本学生支援機構が実施している「留学生交流支援制度（短期派遣）奨学金」に応募することができます。

※大学間交流協定校への交換留学手続等については、国際交流課にご相談下さい。



海外協定校 (30カ国・115大学)

2011年1月13日現在



ロシア(2)

- オブニンスク医学放射研究所
- サントペテルブルク卒後教育医学アカデミー

カザフスタン(3)

- セミパラチンスク医科大学
- カザフスタン放射線医学環境研究所
- カザフ国立医科大学

ウクライナ(2)

- ウクライナ医学アカデミー内粉泌代謝研究所
- ウクライナ医学アカデミー放射線医学研究所

韓国(22)

- 済洲大学校 学部学生・大学院学生(5人)
- 釜慶大学校 学部学生・大学院学生(5人)
- 江原大学校 学部学生・大学院学生(5人)
- 普州保健大学 学部学生・大学院学生(5人)
- 昌原大学校 学部学生・大学院学生(3人)
- 全南大学校 学部学生・大学院学生(5人)
- 仁荷大学校 学部学生・大学院学生(5人)
- 漢陽大学校 学部学生・大学院学生(5人)
- 延世大学校 学部学生・大学院学生(2人)
- 韓国海洋研究所
- 慶北大学校 学部学生・大学院学生(5人)
- 韓国国立水産科学院
- 梨花女子大学校 学部学生・大学院学生(2人)
- 成均館大学校 学部学生・大学院学生(2人)
- 慶熙大学校 学部学生・大学院学生(2人)
- ハーリム大学校
- 医学部の学部学生・大学院学生(3人)
- ソウル大学校
- 釜山大学校 医学部の学部学生(3人)
- 嶺南大学校 学部学生・大学院学生(5人)
- 新羅大学校 学部学生・大学院学生(2人)
- 韓国教員大学校
- 全北大学校 学部学生・大学院学生(5人)

中国(29)

- 福建省疾病予防控制中心
- 福旦大学 学部学生・大学院学生(5人)
- 福州大学 学部学生・大学院学生(3人)
- 中国海洋大学 大学院学生(5人)
- 中国薬科大学 学部学生・大学院学生(5人)
- 武漢理工大學
- 福建医科大学 学部学生・大学院学生(5人)
- 同済大学 学部学生・大学院学生(5人)
- 大連水産学院 学部学生・大学院学生(5人)
- 上海交通大学
- 第四軍医大学
- 香港浸會大学中医薬学院
- 薬学部の学部学生・大学院学生(5人)
- 北京師範大学
- 北京教育学院
- 新疆医科大学
- 上海財経大学国際工商管理学院
- 中南大学
- 東北師範大学
- 学部学生・大学院学生(4人:春季2人、冬季2人)
- 上海海洋大学 学部学生・大学院学生(5人)
- 上海師範大学
- 華東師範大学
- 集美大学 学部学生・大学院学生(5人)
- 天津科技大学 学部学生・大学院学生(5人)
- 吉林大学 学部学生・大学院学生(5人)
- 中国医科大学
- 北京協和医科大学
- 江蘇省血吸虫病防治研究所
- 山東大学 学部学生・大学院学生(5人)
- 山東科技大学 学部学生・大学院学生(5人)

アメリカ(4)

- サウス・カロライナ大学
- 水産学部の大学院学生(2人)
- ミシガン州立大学
- アリゾナ大学 学部学生・大学院学生(3人)
- ハワイ大学マノア校

ブラジル(2)

- 南リオ・グランデカトリック大学
- フィゲイラ教授記念母子保健研究所

台湾(7)

- 国立陽明大学 学部学生・大学院学生(5人)
- 淡江大学 学部学生・大学院学生(5人)
- 国立高雄海洋科技大学 学部学生・大学院学生(5人)
- 国立台湾海洋大学 学部学生・大学院学生(3人)
- 高雄医学大学
- 国立政治大学 学部学生・大学院学生(2人)
- 台湾大学 学部学生・大学院学生(5人)

●印の大学へは、研究者の交流を主な目的として大学間交流協定を結んでいるため交換留学は出来ません。

○印の大学はが学生交流を結んでいる大学間交流協定校です。()内は募集人数です。

交換留学体験者の声を聞いてみよう



- ・名 前：城 太陽
- ・所属学部・学年：環境科学部 3 年
- ・留学先：台湾 淡江大学
- ・留学期間：1 年間

1 どうして留学しようと思いましたか

2 年生の時に受講していた中国語の先生に勧められ、ただ単純に楽しそうだなと思い決めました。最初は迷いもありましたが、両親と相談し、この経験が将来きっと役に立つだろうと思ったのが一番の決め手でした。

2 留学するためにいつ頃から何の準備をしましたか

留学に行く 4 ヶ月くらい前から、授業でお世話になっていた中国語の先生に中国語を習いにいっていました。

3 留学先をえらんだ理由は何ですか

中国語の先生に勧められ、同じ学部の先輩方もそこに留学に行かれたことがあると聞き、決めました。また台湾の学生と一緒に住むことができる国際宿舎というものがあることにも惹かれました。

4 語学面での苦労はありましたか どうやって克服しましたか

台湾には中国語がほぼわからない状態で来ていたので、当初、多少の困ったことはありましたが、苦労らしい苦労は特にしていません。私が住んでいる宿舎には私たち海外からの留学生の他に、台湾の学生も数多く住んでいるのですが、彼らとコミュニケーションを取るうちに、語学力は少しずつ伸びていきました。またこちらの大学で週4日、1日2時間行われている中国語の授業もとても充実しています。様々な国から来ている人達と共に受ける授業は国際色豊かで、とても楽しいです。そのため、語学は知らず知らずのうちに伸びていったように思います。

5 留学して自分がどう変わったと思いますか

留学して、台湾の学生だけでなく様々な国の学生との交流を通して、日本以外の国や人を身近に感じられるようになりました。日本にいた頃は、海外を遠い存在のように考え、自分とは違う世界のもののように考えていました。しかし、実際に友達になり、彼らと楽しく過ごしているうちに、国や国籍などを気にしなくなるようになりました。

6 留学してよかったと思う点は何ですか

やはり、一番は語学力を楽しみながら伸ばせたことです。日本で語学の勉強をしようとしても、自分ひとりでは難しいところがあると思います。その点、留学すると、常にネイティブの方々と共にいることができ、しかも机に向かわなくても語学の勉強をすることができます。そして、もうひとつは多くの素晴らしい友人に出会えたことです。留学に来たからこそ出会えた彼らは私に多くの刺激を与えてくれました。一生の宝物を得ることができたと思っています。

7 留学先を海外留学準備中の長大生に簡単に紹介してください。

台湾の淡江大学は国際交流に力を入れており、特に留学生への配慮が素晴らしい学校です。台湾の学生も留学生との交流に積極的なので、多くの人と知り合えます。また留学生のための国際宿舎では、台湾の学生や世界各国から来ている留学生たちと生活を共にするので、多くの交流をする事ができます。また緑豊かなキャンパス内には9階建ての図書館があったり、プールやジムも使用することができたりなど、とても充実しています。国際交流や語学習得の環境としては申し分ない学校だと思います。

3. 留学先選択ワークシート・海外留学質問フォーム

実際に留学計画を立てましょう。

留学先選択ワークシート

*各大学のホームページや募集要項等で詳細情報を収集し、この表で複数の学校を比較してみましょう

学 校 名	(例)ライデン大学		
国 ・ 地 域	オランダ・ライデン市		
立 地	キャンパスがなく、駅の周辺に校舎が点在。スキポール空港から電車で20分程度。		
興味のあるコース	オランダ学科		
授 業 言 語	オランダ語・英語		
語 学 授 業	有(オランダ語、初級～可)		
応 募 資 格	TOEFL500点程度		
学 年 歴	秋学期9～12月 春学期1～6月		
出 願 締 切	秋学期 4/1 春学期10/15		
出 願 書 類	申請書、英文成績証明書、履修希望科目一覧、パスポートのコピー、TOEFLの成績		
提 出 先	国際交流課を通して提出		
滞 在 先	学生寮無。学生アパートを探す		
生 活 費	約10万円/月(衣食住含む)		
奨 学 金	JASSO留学生交流支援制度		
サ ー ビ ス	市内に長崎大学の国際交流推進室があり、パソコンを自由に使える。		
M E M O	オランダ最古の大学。日本学科があり、日本語を話せる人、日本に興味がある人が多い。日常会話で英語を使う機会が多く、上達できる可能性大		
総 合 評 価	★★★★★		

海外留学質問フォーム

※質問フォームは国際交流課ホームページ

(http://www.nagasaki-u.ac.jp/ryugaku/ja/kaigaie/j_kaigairyugakusetumeikai.html) より取得してください。

1.	氏 名 /	性 別 / 男 ・ 女
2.	所属学部・学年 /	学部・研究科 年
3.	Emailアドレス /	携帯電話番号 /
4.	どの国(言語圏)への留学を希望しますか？	
5.	大学ではどの外国語を勉強していますか？(複数回答可) ☐ 中国語 ☐ 韓国語 ☐ 英 語 ☐ フランス語 ☐ ドイツ語 ☐ その他()	
6.	留学の目的はなんですか？(複数回答可) ☐ 語学学習 ☐ 文化体験 ☐ 単位取得 ☐ 研 究 ☐ その他()	
7.	どのぐらいの期間留学を希望しますか？	
8.	どんな形での留学を希望しますか？ ☐ 交換留学 第1希望() 第2希望() ☐ 海外短期語学留学プログラム ☐ 韓 国 ☐ 中 国 ☐ オーストラリア ☐ ドイツ ☐ フランス ☐ 文化研修プログラム 第1希望() 第2希望() ☐ 上記以外の留学(具体的に /)	
9.	海外へ旅行に行ったことはありますか？ 国 名 / 期 間 /	
10.	スコアを記入してください ☐ TOEFL 点 ☐ TOEIC 点 ☐ IELTS 段階 ☐ 英検 級 ☐ 中国語能力検定 級 ☐ 韓国語能力検定 級 ☐ その他(級 点)	

国際交流課メモ

☐ 対応日 / 年 月 日

4. 渡航までの手続き

海外留学のスタートからゴールまで、

① 留学したいと思ったら

○留学の目的を明確にする。

- 留学の目的(英語力のスキルアップ等)は明確か。
- 留学したい気持ちは確実かどうか(迷いがある場合は再検討)



② 留学のタイプの確認

○どのような形でどのような国の大学への留学が可能かなど、留学に関する情報収集を行う。

- 国際交流課及び留学生センター等での説明
- 学位取得のための留学, 学生交流協定に基づく交換留学, 夏休み等期間中の短期語学留学, 休学してからの個人での語学研修の申込みなどのタイプの内容確認
- 留学期間中の修学上及び身分上の取扱いに関する理解
- 語学力(欧米の大学では一定のレベルの英語能力が求められる)
- 所属学部等への事前相談
- 本学での学業成績(成績が一定レベル以上の者のみ交換留学を認める学部もある)
- 留学先の大学での修学計画
- 留学後の本学での修学計画
- 留学に必要な資金の計画



③ 留学に必要とされる条件をクリアーできたか。

○希望するタイプの留学に必要とされる条件はすべてクリアーできたか。



④ 留学のタイプが決まったら

○留学先を決定する。

- 留学先の治安状況
- 受講する授業科目の検討
- 指導教員, 所属学部等に相談



⑤ 出願書類の提出

○留学のタイプに合った必要書類を提出する。

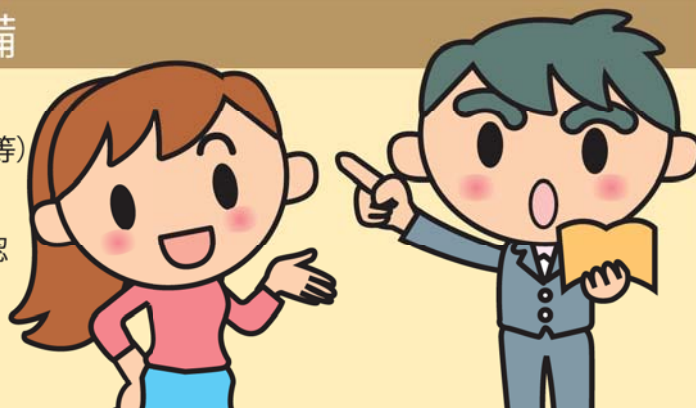
- 願書
- 宿舍の申込書
- 語学能力証明書
- 健康診断書
- 成績証明書
- 推薦書



⑥ 入学許可と出発諸準備

○入学までに必要な諸準備を行う。

- 所属学部等での留学手続き（留学願等）
及び海外渡航届の提出
- 留学先でのオリエンテーションの確認
- 留学先での諸手続
- ビザの取得
- 航空券の予約
- 出発前オリエンテーションを受ける。



⑦ 出発と留学生活

○健康と安全に気をつけて充実した留学にする。



⑧ 帰国後

- 所属学部等に対する帰国報告帰国届けの提出
及び成績関係の処理手続
- 海外帰国届の提出
- 留学報告書等の提出



※私費での語学研修や海外旅行においても、海外に渡航する場合は、全て所属学部等に「海外渡航届（出発の際）」「帰国届（帰国の際）」の提出が必要です。

5. 役立ち情報

奨学金

1 独立行政法人日本学生支援機構の奨学金

●留学生交流支援制度（短期派遣）奨学金（給付型）

日本学生支援機構（JASSO）では、海外留学を希望する学生のための奨学金制度を実施しています。

日本の大学、短期大学等が諸外国の高等教育機関との学生交流に関する協定等に基づいて、3 カ月以上 1 年以内、当該大学等に在籍する学生を派遣する場合、その学生を支援する制度です。

●支援内容 月額 80,000 円（平成 23 年度予算の成立状況により変更となる場合があります。）

●支援の対象者 日本国籍を有する者又は日本への永住が許可されている者。

●応募から採用決定、奨学金の受給までの仕組み

日本の大学等からの年間派遣計画の申請に基づいて大学ごとの支給割当人数を決定し、各大学からその割当に基いて推薦される候補者を審査・決定します。

*毎年 12 月頃に、募集のお知らせを各学部等の掲示板に掲示します。

詳しくは以下の JASSO のホームページをご確認ください。

<http://www.jasso.go.jp/saiyou/index.html#kaigai>

2 外国政府等奨学金

諸外国の政府または政府関係団体では、その国 / 地域の大学などへ留学する日本人を対象に奨学金制度を実施しています。現在募集中の外国政府等奨学金は、日本学生支援機構（JASSO）のホームページに掲載されています。募集情報は頻繁に更新されていますので、定期的に確認してください。

http://www.jasso.go.jp/study_a/scholarships_foreign_closing.html

又、日本学生支援機構留学情報センターでは、海外留学のための奨学金情報を収集、提供しています。詳しくは日本学生支援機構留学情報センターのホームページをご覧ください。

http://www.jasso.go.jp/study_a/scholarships.html

留学関連資料リンク集

1 全般的な情報

日本学生支援機構（JASSO） www.jasso.go.jp

UNESCO 各国の教育情報 www.unesco.org/iau/onlinedatabases/index.html

各国の大学情報 www.craintrack.com/index.html

外務省 在日外国公館 www.mofa.go.jp/mofaj/link/emblast

外務省 在外日本公館 www.mofa.go.jp/mofaj/link/zaigai

2 奨学金・ローン

公益財団法人 助成財団センターによる「助成財団要覧—民間助成金ガイド」
www.jfc.or.jp/

UNESCO Study Abroad www.unesco.org/education/studyingacroad

3 海外安全・生活情報

外務省海外安全相談センター www.anzen.mofa.go.jp

国際協力機構（JICA）国別生活情報 www.jica.go.jp/seikatsu/index.html

特定非営利活動法人 海外留学生安全対策協議会
（JCSOS） <http://www.jcsos.org/>

4 その他

和⇄英辞書サイト www.alc.co.jp/

簡易翻訳サイト www.babelfish.altavista.com/

平成23年4月1日 第一版

「海外留学ガイドブックー世界はあなたを待っています」

長崎大学 研究国際部 国際交流課

〒852-8521 長崎市文教町1-14

電話：095 (819) 2123 FAX：095 (819) 2125

<http://www.nagasaki-u.ac.jp>

